

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年12月26日

計画の名称	横浜市における流域でのグリーンインフラの創出（防災・安全）（2025-2029）【重点】												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	横浜市												
計画の目標	横浜市水と緑の基本計画において、8つの流域ごとに水・緑環境を把握し、様々な施策を連携させながら水・緑環境の保全と創出を推進しています。 横浜市における流域でのグリーンインフラの創出（防災・安全）【重点】においては、水と緑が有する多面的な機能を活用し、公園緑地の整備や公共公益施設の緑化、民間建築物の緑化等を総合的に実施し、効果的・効率的に持続可能で魅力的な都市づくりを推進します。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	438	A	438	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R11末
1	・下水道施設への負荷軽減に資する公園緑地等の整備面積の増 下水道施設への負荷軽減に資する公園緑地等の整備面積の増 = 下水道施設への負荷軽減に資する公園緑地等の整備面積（m ² ）= 雨水浸透機能を持つ公園及び公共公益施設・民間建築物の緑化により創出される緑地等の面積	0m ²	m ²	160500m ²
2	・多様な主体の参画によるグリーンインフラの創出・育成 多様な主体によるグリーンインフラの創出・育成 = グリーンインフラの創出・育成に関わる団体数（団体）= 市民の参画・協働による公園の管理運営に関わる公園愛護会、公共公益施設・民間建築物の緑化や育成に関わる施設管理者や団体の数	0団体	団体	13団体

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	グリーンインフラ活用型 都市構築支援事業(鶴見 川流域地区)	新設整備等 9,900m2((仮称 新吉田東四丁目農園付公園) ほか	横浜市						332	-	
	A12-002	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	グリーンインフラ活用型 都市構築支援事業(帷子 川流域地区)	新設整備等 11,000m2(帷子 川緑道) ほか	横浜市						33	-	
	A12-003	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	グリーンインフラ活用型 都市構築支援事業(柏尾 川流域地区)	公共公益施設の緑化 800m2((栄第一水再生センター) ほか	横浜市						7	-	
	A12-004	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	グリーンインフラ活用型 都市構築支援事業(境川 流域地区)	既存緑地の保全利用施設の整 備等 2.0ha(宮沢・蟹沢特別 緑地保全地区) ほか	横浜市							66	-
												小計						438	
												合計						438	

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	横浜市における流域でのグリーンインフラの創出（防災・安全）（2025-2029）【重点】		
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）	交付対象	横浜市

